

学 校 名	町田市立南成瀬小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	530人

□ 活動の概要

○各学年の学習支援活動、その他の活動のコーディネート

1年:生活科/昔遊び、2年:生活科/畑、3年:総合/絵手紙、社会/この町大好き(自慢の方たち)・農家の仕事、4年:総合/共に生きる(福祉体験学習)、3・4年:国語/習字、5年:総合/恩田川フィールドワーク、6年:総合/ハワイ留学生との国際交流、生き物委員会/花壇、中休みボランティア/花入れ・お話し会・紙工作、玄関花活け、家庭科、体力測定、放課後学習支援他

○オリンピック・パラリンピック(オリパラ)教育のコーディネート

3・4年 和太鼓(伝統文化)～和太鼓の仕組みや種類を学び、リズムを楽しみ、みんなで演奏～  
5・6年 走ること～オリンピックをお迎えし、走ることの楽しさを知る。最後は駅伝体験～  
6年 華道・茶道～伝統文化を体験し、自然を感じ、相手を思いやる日本の心にふれる～

3・4年 和太鼓



5・6年 走ること



6年 華道・茶道



□ コーディネーターの役割※市名称「学校支援ボランティアコーディネーター」(以下「VC」)  
学校の教育計画に基づき、要望された内容を実現するため、地域の方からふさわしい人材を探す。教員の求める内容に沿ったゲストティーチャーを調整し、準備する。終了後、次年度がより一層充実した内容になるよう、振り返りを行う。

□ 活動上の工夫や配慮等

【紹介・説明】年度当初の職員会議において、町田市の学校支援の制度とVCの活動について、VCから説明を行う。当年度の学校支援計画作成の参考として、昨年度の活動の実績資料を配布する。

【調整】学校支援計画に沿って教員からVCにボランティア依頼書を提出してもらい、それに基づいて人材探しの調整や準備を行う。人材探しの進捗状況の報告には専用のメモを用意し、先生方やボランティアの方との連絡等に活用している。担当教員へボランティアの決定と来校予定を定期的に報告している。

【情報交換】昨年度から、地域ボランティアの方と校長・副校長が参加した懇談会を実施。今年度は保護者ボランティアも参加して、今後の学校支援の取り組み方について話し合いをした。懇談会を通して「子供たちを地域皆で育てる」という意識が高まっている。

【報告】学期毎に、学校支援ボランティア活動を保護者や地域の方々に報告するため、『学校支援ボランティア便り』を発行、配布している。

□ 活動の成果や感想

地域の方々にアドバイスをいただきながら体験をすることで、児童の学びに深まりが生まれている。また、保護者から「地域の中で多くの方々に支えられている」との声も寄せられる。学校とボランティアの方々の意欲を繋ぎ、豊かなコミュニティづくりを目指したい。